

長岡地区租税教育推進協議会 会長賞 優秀

妹へ

新潟県立長岡高等学校

二年 梅澤 りん

妹へ。

あなたが生まれた時、私たち家族は本当に嬉しかったよ。あなたの病気が見つかった時は家族で泣いたんだよ。病院の先生方のおかげで発育に遅れもなく成長できた事を忘れないでいて欲しいと思います。あなたと一緒に学校へ行ける事、笑ったり話したりできる事がすごく嬉しいよ。

私たち未成年者は、医療費や学問に関してなどが国からの支援で助けられることがたくさんあるんだよ。これって何でだと思う？あなたに知って色んな事を考えて欲しい。

私たちは、お腹の中にいる時から今日までに直接関わってくれた大人だけじゃなく、日本中の人が納税という形で私たちに支援してくれている。あなたの「生物学者になりたい」という将来の夢の実現に期待を込め、納税で支援してくれている。私たちが成長する姿に願いを込め、納税で支援してくれている。だからね、私たちはその支援に恩返しをしないとイケないと思うの。今私たちができる恩返しは、しっかりと勉強して成長することだと思う。そしてお小遣いで買う品物で

納税できる消費税。消費税は、今の私たちにできる納税という形の支援であり恩返しだと思う。

そして、将来仕事に就いたら、しっかりと大人への恩返しをし、これから生まれてくる子どもたちに支援をするべきだと思う。だって私たちが幸せに生活できているのは、支援してくれた大人のおかげだと思うから。それに、私たちと同様に小さな子どもにも幸せに生活して欲しいと思うでしょ？だから、感謝を忘れずに毎日を過ごそうね。

りんより。

私には四つ下の妹がいます。妹は新生児マスクリーニング検査で先天性甲状腺ホルモン低下症が見つかりました。早期の治療開始のおかげで、発達の遅れもなく無事に十三歳を迎えました。この検査を国でして頂かなければ、病気は見逃されていたと思います。母は定期的な通院も、医療費助成があるから助かっていると話します。もし、検査にかかる費用や医療費にためらって治療開始が遅れていたら、今の私たち家族はこんなに笑って幸せに生活できていなかったかもしれせん。

今回、この作文を書くにあたり、注射や投薬治療、食事制限を嫌がり駄々をこねる妹に、たくさんの人のおかげで医療を受けれていること、今までの成長と笑顔で生活できていることに感謝して欲しく、妹に読んでもらうために手紙という形にしました。

そして、私も高校生として、授業料を無償化してくれた意味をはかり、勤勉に励み、将来は納税で恩を返し、また日本への支援をしていきたいと思えます。